

平成23年度第4回 岐阜県青少年育成審議会第2部会議事録（要旨）

日 時	平成24年3月2日（金） 10:00～11:00
場 所	岐阜県庁 3南1会議室
出席者	<p><委員> 4名 川田部会長、磯谷委員、大竹委員、若井委員</p> <p><県> 4名 箕輪男女参画青少年課長、男女参画青少年課職員3名</p>

会議の概要		
1	開会	
2	男女参画青少年課長 あいさつ	
3	諮問事項等	
	(1) 優良興行の推奨について	知事から諮問のあった映画1件の推奨について審議した結果、推奨が適当であるものと決した。
	(2) 有害図書類の指定について	知事から諮問のあった雑誌1件の指定について審議した結果、指定が適当であるものと決した。また、今回指定に併せて行う包括指定の例示の対象図書類10件についても確認した。
4	主な意見	
5	閉会	
議事の概要（主な意見）		
進行次第	発言者	発言
優良興行 推奨意見	磯谷委員	<p>「優良興行の推奨」は、以前は頻繁に審議をしていただくことがあったが、最近では、推奨を申請する業者はほとんどない。</p> <p>近年、映画人口は急激に減少しており、特に中・高校生世代の映画館離れが著しい。中・高校生の多感な時期にこそ、多くの良い映</p>

有害図書 指定審査	大竹委員	<p>画に触れてもらいたいと思っているので、学校などで教育の一環として映画に触れる場を提供してもらえるといいと思う。このような作品を一人でも多くの方が、できれば親子で観てほしい。</p> <p>この作品は、風景など東北の良さが全面に出ているだけでなく、今、実際に学校で起こりうるいじめ問題等も取り上げられており、ぜひこのような作品を子どもだけでなく親にも観てもらいたい。</p> <p>親が子どもと一緒に映画を観たいと思った時に、県推奨とかかれた作品があると安心して子どもに観せることができる。このような作品を積極的に推奨していくことには大きな意味がある。</p>
	若井委員	<p>高校では芸術鑑賞会等で、様々な芸術作品に触れる機会を提供している。ただ、対象が歌や劇など動きのあるものが多く、映画は少ないのが現状である。このような作品であれば今後の鑑賞会で扱っていきたい。</p> <p>学校以外では、地域の子ども会でも映画鑑賞会が開催されているが、小学生を対象に映画鑑賞会を開く際、題材に困ることがよくある。県が推奨する作品がこのような場に出てきてほしい。</p> <p>また、子ども会での活動は、必ず親が子どもについてくるので、親子で映画鑑賞する場としては、非常にいい機会になると思う。</p>
	磯谷委員	<p>コンビニエンスストアに置かれている雑誌類は売れているから置いてあると考えられる。多くの店舗でこのような包括指定に該当するような雑誌類が平積みにされ販売されていることから、県内で大量に流通していることがうかがえる。</p>
	川田委員	<p>コンビニエンスストアに入ると、このような雑誌類は種類も量も多く、本当によく目につく。</p>
	大竹委員	<p>少年院等への送致を誇っているような書きぶりが、中高生に誤解を与えるかもしれないので、とても心配である。</p>